

マコガレイ

令和4年12月

資源の動向 「低位・減少」

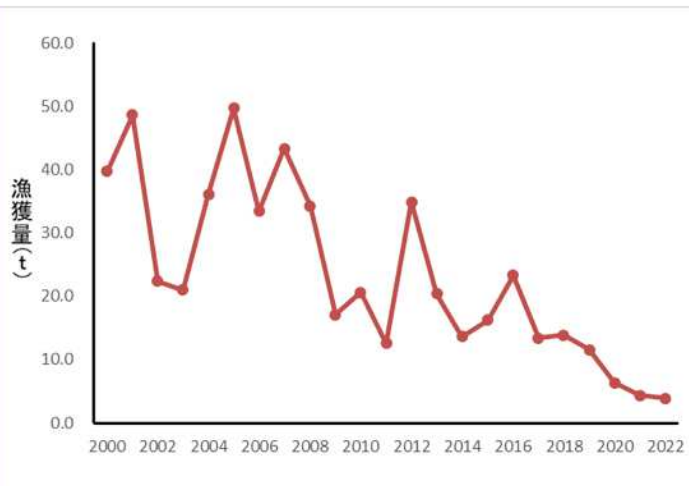


図 横浜市漁協柴支所のマコガレイ漁獲量

東京湾のマコガレイの漁獲量は1980年代から90年にかけて激減し、横浜市漁協柴支所の漁獲量は最盛期の1980年代前半の約400トンから近年は20分の1以下と極めて低レベルにあるため、水準は「低位」とした。

ここ3年の漁獲量はコロナ禍の影響もあって大きく落ち込んでおり、動向は「減少」と判断した。

対象漁業

- 小型底びき網
- 刺し網



生物学的特性

- 分布:北海道～九州
砂泥～泥底
- 移動:東京湾内で移動
- 成長:生後2～3年で漁獲サイズ
- 産卵期:12～2月

